News Release



コニカミノルタ、米ガートナー社の 2014 年度版「Magic Quadrant」にて「リーダー・クアドラント」に位置付け

2014年11月11日

コニカミノルタ株式会社(本社:東京都千代田区、社長:山名 昌衛、以下コニカミノルタ)は、IT 分野の調査・助言を行う米ガートナー社の「Magic Quadrant(マジック・クアドラント)」において「Managed Print and Content Services(マネージド プリント アンド コンテンツ サービス)」の分野で「リーダー・クアドラント」に位置付けられました。

コニカミノルタは、2010 年にお客様の出力環境を最適化する OPS「Optimized Print Services(オプティマイズドプリント サービス)」のグローバル展開を開始して以降、戦略的に内容の拡充や提供地域の拡大などに取り組み、現在は世界で 6,000 社以上のお客様にサービスを提供しています。さらに、プロジェクトを管理する専門チームの組織化により、印刷のみならず、お客様の業務プロセスに入り込み、コンテンツ管理の最適化を図る「Managed Content Services(マネージドコンテンツ サービス 以下 MCS)」を提供することで、お客様のワークフローを改善し業務効率向上・コスト削減・事業継続性の実現につながる提案を行っています。

今回、Magic Quadrant において、「リーダー・クアドラント」の評価をうけたことは、コニカミノルタが顧客価値の提供を目指し取り組んできたビジョンとサービスの内容が客観的に評価されたものと考えています。

コニカミノルタは、お客様への約束「Giving Shape to Ideas」のもと、お客様のワークスタイルの変革・発展に寄与することを通じてより良い社会の実現に貢献し、社会から支持され必要とされる企業を目指してまいります。

■ガートナー「Magic Quadrant」について

ガートナーのマジック・クアドラントは、特定の市場におけるリサーチの集大成であり、市場内で競合するベンダーの相対的な位置付けを広い視野から提示します。

ガートナー社では「リーダー」を次のように定義しています。

「リーダー」は、今日の市場ニーズに対応する成熟した製品をリリースしており、市場が進化した場合でもリーダーの座を維持できるビジョンも明示しています。自社製品への集中的な取り組みと投資を通して、市場全体の方向性に影響を及ぼします。(ガートナー公式 HP より)

詳細: http://www.gartner.co.jp/research/methodologies/research_mq.php

*Gartner "Magic Quadrant for Managed Print and Content Services" Ken Weilerstein et al, 06 November 2014

ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティング又はその他の評価を得たベンダーのみを選択するようテクノロジの利用者に助言するものではありません。ガートナー・リサーチの発行物は、ガートナー・リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

※参考: MCS について / 出典:ガートナー "Managed Content Services' Time Has Come" Ken Weilerstein 他著: 2013 年 7 月 15 日 「コンサルティング、ソフトウェア、およびその実装を顧客に提供することでビジネス上のコミュニケーションを合理化・効率化そして最適化するパッケージ群の総称。そしてこれは、大型の文書管理プロジェクトに取りこぼされた個々の課題を解決するために最適なビジネスモデルを、課題解決のスキルが無く自分たちでなんとか解決しようとしている組織や部門に提供するものである。 MCS の初期段階では、MPS と強固に連結して組織内のコミュニケーション最適化にフォーカスする。」 (コニカミノルタ株式会社 翻訳)